

第22回 KCC (Kanagawa Circulation Club)

御案内

当番世話人 井出 肇 溝の口クリニック

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。第22回KCCを下記要領にて開催いたします。

ご多忙の折とは存じますが、是非ご出席いただきたくご案内申し上げます。謹白

日時：平成22年7月2日(金) 19:00～21:00

場所：新横浜国際ホテル南館3階 『ハンプトン』

横浜市港北区新横浜3-18-1 Tel:045-473-1311

会費：1000円

PROGRAM

総合座長 井出 肇 先生 溝の口クリニック 内科

SESSION1 学術講演

『高血圧治療における配合錠の意義～エカード & ユニシア～』 武田薬品工業 杉本 亘

SESSION2 症例発表

『心臓CTで判明した左上大静脈遺残、冠状静脈洞開口部閉鎖を合併したCABGの1手術例』
済生会横浜市東部病院 心臓血管外科 伊藤 努 先生、三角 隆彦 先生、大熊 新之助 先生

『虚血性心疾患が疑われMRIで冠動脈の評価を行った慢性心房細動の1例』

宮崎内科クリニック 院長 宮崎 直道 先生

コーヒープレイク & 情報提供

SESSION3 特別講演

循環器領域のCTとMRI

～現状と将来へのチャレンジ～

心臓画像クリニック飯田橋 院長 寺島 正浩 先生

* 講演会終了後、情報交換会を予定しております。

KCC世話人(50音順, 敬称略)

阿部 純久、有馬 瑞浩、井関 治和、井出 肇、梅田 研、大岩 功治、小野 邦春、加藤 健一、川又 朋章、小西 敏雄、小林 俊一、齋藤 健人、清水 誠、塚原 玲子、中山 理一郎、並木 淳郎、西村 重敬、根岸 耕二、野上 昭彦、原田 智雄、日置 正文、福井 和樹、藤崎 浩行、本郷 洋一郎、三角 隆彦、三須 一彦、道下一朗、宮崎 直道、宮本 明、村田 升、孟 真、本宮 武司、山口 裕之、山本 慎吾

共催 KCC / 武田薬品工業株式会社



Date : 2010.7.2 (Fri) 19:00
Place: **新横浜国際ホテル南館**

横浜市港北区新横浜3-18-1
Tel:045-473-1311



ご挨拶

「一人でも多くの患者様に、最新、最良の心臓画像診断を届けたい。」

この思いを実現するために、東京の飯田橋に心臓特化型画像診断センター「心臓画像クリニック飯田橋」を開設することになりました。

心臓画像診断の技術は、近年急速な進歩を遂げ、CTやMRIといった最新画像診断技術を用いて、被ばくや苦痛を最小限に抑さえ、外来における検査で、冠動脈(心臓を取り巻く血管)を含む心臓画像診断を行うことができるようになってきました。近年まで超音波(US)装置に頼ってきた心臓画像診断がCT、MRIの技術革新により、非常に少ない身体的負担で、心臓の動きならびに3次元(3D)での心臓の形態が詳細に把握できるようになって来たのです。

しかしながら心臓画像診断は、他の検査に比較してまだまだ検査時間が長く、検査後の画像解析・再構築に時間がかかります。そのため、他検査より全体として多くの労力を要する検査となり、その幅広い普及には問題点もあります。

私は、米国スタンフォード大学にて7年半に及ぶ心臓画像診断に関する研究に従事し、その可能性に大きな期待と確信を持っております。この度、その研究成果を日本の医療に還元し、心臓画像診断の問題点を解決したいと考え、日本でも初めての、また世界でも珍しい、心臓CTと心臓MRIの撮影・画像解析・再構築に特化した画像センターを設立しました。幅広く日本の放射線科医、循環器内科医の協力を得ながら、最新で最良の心臓画像診断を提供するために全力を尽くして行きたいと思っております。

2009年9月吉日
心臓画像クリニック飯田橋
院長 寺島正浩

http://cviclinic.com/sub_greet.html

